

研究参画者一覧（平成17年度）

研究課題名	H - 3 サヘル農家の脆弱性と土壌劣化の関係解明および政策支援の考察
< 研究体制・組織 >	
研究代表者	
櫻井 武司	農林水産省 農林水産政策研究所 国際政策部 アジアアフリカ研究室 主任研究官（44才）
(1) 環境変動に対する農家家計の脆弱性の評価	
農家家計調査および村落調査の実施と分析	
櫻井 武司	農林水産省農林水産政策研究所国際政策部アジアアフリカ研究室主任研究官
衛星画像を使った村落レベル調査の実施	
内田 諭	独立行政法人国際農林水産業研究センター 国際情報部 主任研究官
(2) 農家の土壌保全技術採用の規定要因の解明とその評価	
田中 樹	京都大学大学院 地球環境学堂陸域生態系管理論分野 助教授
真常 仁志	京都大学大学院 農学研究科土壌学研究室 助手
(3) 村落レベル・地域レベルの土地利用、植生の時系列解析	
内田 諭	独立行政法人国際農林水産業研究センター 国際情報部 主任研究官
(4) サブテーマの総合化と政策支援の考察	
櫻井 武司	独立行政法人国際農林水産業研究センター 国際情報部 主任研究官

H-3 サヘル農家の脆弱性と土壌劣化の関係説明および政策支援の考察

農家レベル

(家計・圃場調査)

サヘル農家

- ・ 絶対的な貧困
- ・ 低い農業生産性
- ・ 農業外収入への依存
 - 出稼ぎ、送金受け取り
- ・ 耕地の土壌劣化・砂漠化は一定レベルで安定



サヘル農家

- ・ 貧困状態の悪化
- ・ 農業生産への依存
- ・ 地力収奪的農業へ転換
- ・ 土壌劣化・砂漠化が促進される可能性

外部環境の変化に対する貧困農家の対応が土壌劣化・砂漠化を拡大するか？

期待される成果：
人間活動に由来する砂漠化のメカニズムを解明し、砂漠化を緩和するための政策を提言する

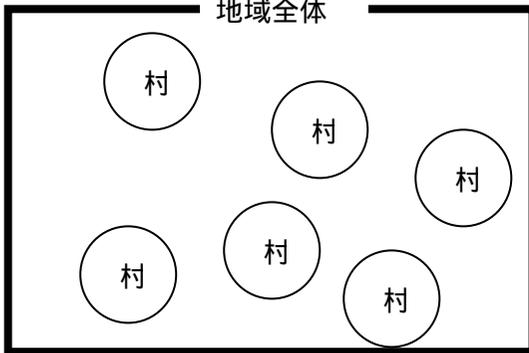
外部環境の変化：コートジボワールの内乱

- ・ 出稼ぎ、送金受け取り収入の途絶
- ・ 農家家計に予期せぬ収入の低下
- ・ 帰村者による人口圧の増大

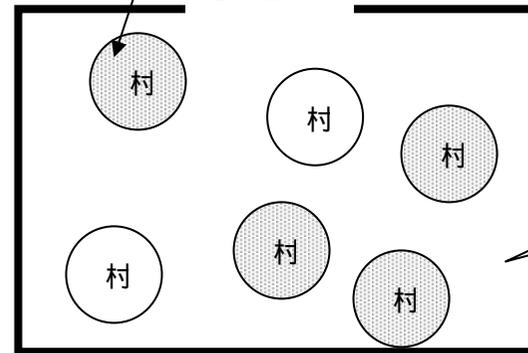
村落・地域レベル

(村落調査・衛星画像)

地域全体



地域全体



農家レベルで観察された「貧困と砂漠化」の関係を地域全体で評価する

● : 砂漠化